

脱炭素まちづくりアドバイザー紹介

氏名	藤島 和典	所属	合同会社クラウドグリッド
専門領域	小水力発電、地域新電力 地域循環型再エネ導入計画、 フューチャー・デザイン、 産学官連携、PPP/PFI、 起業家育成支援等	居住地域/ 活動地域	高知県在住/全国
		派遣形式	スポット型、伴走型



略歴	生活協同組合、高知市市民活動サポートセンター長、NPO法人土佐山アカデミー設立、土佐経済同友会産学官金連携委員会委員長、高知県PPP/PFI県域連携プラットフォーム委員、一般社団法人フューチャー・デザイン理事、小水力発電開発専業コンサルタント12年。
過去の地方公共団体との関わり	R1年高知県地産地消型再生可能エネルギー検討会委員、R3年長野県内自治体における小水力発電設備調達（FIT売電）、R5年長野県内自治体における小水力発電事業JV（自家消費型）、R3～5年高知県内自治体に小水力発電基本設計・詳細設計業務、R4年高知県自治体における子育て支援移住者向け住宅PFI整備事業のPM、R4年高知県内自治体における公営住宅見直し検討会、高知市民の大学エネルギー部門講師（R1,R3）、脱炭素先行地域における小水力発電開発の提案と相談等。5自治体においてフューチャー・デザイン手法ワークショップ支援、（自治体）明るい選挙推進協議会会長など。
一言	地域起こしから「地域のこし」へ。生協時代から産学官連携における環境政策立案と地域裨益型（産直）商品開発、エネルギー開発を進めてきました。現在は、小水力発電開発を通じた持続可能な地域経営のコンサルタントを実施しております。気候変動は、自然環境はもちろん全ての産業のレギュレーション、ルールに影響を及ぼします。脱炭素の取り組みを通じて、人が暮らし続けていくことができる地域社会の再構築をお手伝い致します。
参考URL	「自由と自然エネルギーは土佐の山間より出づ！」 https://www.huffingtonpost.jp/jcej/post-3_b_5390745.html